



2024年5月24日
株式会社 NTT コノキュー

製造現場・保守業務のDXを実現！
生成AIを活用した報告書自動作成機能「AIサマリー」が
「NTT XR Real Support」に追加！
～「第4回 デジタル化・DX推進展」にて製品版を展示～

株式会社 NTT QONOO（以下、コノキュー）は、2024年5月30日（木）から31日（金）までの2日間、東京ビッグサイトで開催される「第4回 デジタル化・DX推進展」に出展します。コノキューのブースにおいては、コノキューが開発した遠隔作業支援ソリューション「NTT XR Real Support（エヌティティ エックスアール リアルサポート）」（以下、Real Support）をご紹介します。

当日は、6月末に追加予定の生成AIを活用した新機能「AIサマリー」[※]の動作例を導入に先立ちご覧いただけます。

※「AIサマリー」詳細は、2. 新機能「AIサマリー」について をご覧ください。



※「第4回 デジタル化・DX推進展」公式ホームページ：<https://www.odex-telex.jp/lp/>

※Real Supportサービスページ：<https://www.nttqonog.com/service/real-support/>

1. Real Support概要

[1]遠くにも隣にいるかのような直感的な指示！空間ポインティングによる遠隔支援を体験！

遠隔地のPCから、カメラに映る装置・機械に点を打ったりフリーハンドで描画したりするだけで、Mixed Reality (MR) ※（以下、MR）技術により3次元データに変換され、現地作業員のグラスに同じような印が表示されます。これにより、遠くにも隣にいるかのように、「あれを見てほしい」といった直感的な指示を体験ください。

※ Mixed Reality（複合現実）とは、現実世界の壁や床を認識し、その壁や床に対してデジタルコンテンツを配置・表示することが可能な技術です。



[2]遠隔側から見せたいマニュアルを表示！ページ送り・書き込みが共有され、スムーズな作業内容の指示が可能！

遠隔地のPCから、作業員に見せたいマニュアルを共有し、作業の指示を行うことができます。マニュアルへの書き込みは瞬時に共有され「ここを見て欲しい」と伝えることが可能です。また、マニュアルはすでにお持ちのものを使用できるため、導入のハードルが低いことも特徴です。



[3]映像とログの保存により、業務をDX！

作業中の映像録画に加え、操作履歴も時系列で保存されます。これにより、研修素材や作業報告、さらには分析素材としても活用可能です。



[4]生成AIを活用した新機能「AIサマリー」が追加予定！

Real Supportの新たな機能として、「AIサマリー」が追加予定です。

2. 新機能「AIサマリー」について

[1]機能の概要

作業完了後に作業内容に応じて生成AIが自動的に報告書を作成します。製品版Real Supportへの導入は6月末を予定しています。

報告書名	報告書: 配電盤操作_demo
日付	2023年12月21日
開始時刻	09:30
終了時刻	10:30
作業場所	未記入
作業者(現)	QONOQ_浅井, 現地 (ゲスト)
作業者(遠)	QONOQ_DEMO
作業進捗	未完了 (AI判定)
作業内容	<p>ユーザが閲覧したページに対応する作業内容は以下の通りです：</p> <ul style="list-style-type: none"> - ページ2: 手順3では、配電盤の蓋を開ける作業を行う。 - ページ3: 手順5では、スイッチMCB-1をONにするように指示されています。 - ページ4: 作業終了後、配電盤の蓋を閉める作業を行ってください。 <p>ユーザがおこなった作業の報告は以下の通りです：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 配電盤の蓋を開ける作業を行いました。 - スイッチMCB-1をONにしました。 - 作業終了後、配電盤の蓋を閉めました。
資料	20231114 NTT XR Real Support デモ_配電盤操作.pdf(閲覧ページ: 2, 3, 4)
特記事項	ポインター使用。画面録画あり。証跡写真あり。

※画像は開発中のものです。実際の仕様とは異なる可能性があります。

[2]機能の利点

作業完了後の報告書の自動作成により、人手での報告書作成工数・時間の削減が期待できます。作業を行った際に参照した説明書の内容に基づいてAIが報告書を作成するため、定型業務以外の突発作業が行われた場合にも、作業内容を報告書に反映することができます。

[3]活用例

製造業・インフラ業において、工場勤務や保守業務のような日常的な作業の報告書作成で特に効果を発揮する機能です。

[4]展示会でのデモンストレーション

「第4回 デジタル化・DX推進展」では、既存の「NTT XR Real Support」の全機能に加え、新機能「AIサマリー」の動作例をいち早くご覧いただけます。展示会後は、お客さまの現場への訪問デモも可能です。

3. 第4回 デジタル化・DX推進展 開催概要

1. 会期：2024年5月30日（木）～31日（金） 10:00～17:00
2. 会場：東京ビッグサイト 西1ホール 小間番号「D2-18」

3. 概要

デジタル化を推進したい自治体と、新たなセールス方式の構築、社内DXによる業務効率化、テレワーク×オフィスワークのハイブリッドワークを実現したい企業に向けたBtoB展示会。

4. 展示会詳細情報（来場に関する情報等）

公式ホームページ：<https://www.odex-telex.jp/lp/>

来場事前登録：下記QRコードよりご登録可能



5. 出展社製品詳細ページ

[NTTコノキュー「NTT XR Real Support」紹介欄はこちら](#)

■ NTT XR Real Supportとは

コノキューが提供する、MR技術によって遠くにいても隣にいるかのように作業支援ができる遠隔作業支援ソリューションです。

空間にポインタやマニュアルを配置できるMR機能により、高度な遠隔支援を実現します。

※「NTT XR Real Support」サービスページ：<https://www.nttqonoq.com/service/real-support/>

※「NTT XR Real Support」プレスリリース：https://www.nttqonoq.com/news/20230315_01.pdf

■ 株式会社NTTコノキュー会社概要

代表取締役社長：丸山 誠治

所在地：東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー7階

HP：<https://www.nttqonoq.com/>

コノキューは、2022年10月1日より株式会社NTTドコモ100%子会社として事業を開始いたしました。個人のお客さま・法人のお客さまに対して、VR（仮想現実）やAR（拡張現実）、MR（複合現実）などXR

を用いて、メタバース・デジタルツイン・XRデバイスの3つの事業を柱に、さまざまなサービス、ソリューションを提供いたします。

本サービス／取り組みはNTTグループが展開するXR[※]サービスブランド「NTT XR (Extended Reality)」の取り組みの1つです。

※XRとは、VR（仮想現実）、AR（拡張現実）、MR（複合現実）といった先端技術の総称です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社NTTコノキュー スキルサポートDX

Mail: xr-solution-mrope@ml.nttqonq.com